

しろとり子ども食堂

令和4年4月28日（木）白鳥コミュニティセンターにて、しろとり子ども食堂第1回が開催されました。

白鳥学区中田区政協力委員長が学区民の声を受けて、何とかしたいという思いを持たれ、区社会福祉協議会やスポーツ市民局のコミュニティサポーターの支援を受けながら、8カ月ほど前から準備されてきたとのこと。

のぼりや看板は準備万端



2階の厨房では白鳥学区女性会の皆さんが準備に追われていました。



初めての取組とあって、釜が古いためうまく炊けていなかったり、食材が予定通りそろわず変更となったりと様々なお苦労があったようです。



本日のメニューは子ども用にカレーライス、大人用にたけのこ御飯を用意しました。

申し込者は23人で定員の30人に達しませんでした。どの子ども食堂も最初はこんなところで徐々に口コミで増やしていくものであるとのことでした。白鳥学区に限らず他学区からもウエルカムで、白鳥学区から他学区へ行く場合もあり、お互い様の考え方であるとのこと。



今回は、コミセン入口で手渡し、自宅で食べていただく方式です。支援の輪が広がりパンや、バナナ、お菓子などたくさんのお土産も渡されました。

終了後は、子どもたちの笑顔と大人のほっとした様子を見ることができ大変やりがいを感じられたようです。

今後は月1回のペースで開催され、次回は5月26日予定です。

コロナが終息し、本来の「食堂」のように皆で一緒に食事ができる日が来ることを願っています。



右から白鳥学区女性会 水野真佐子会長、中田俊夫白鳥学区区政協力委員長（白鳥学区地域福祉推進協議会会長）、熱田区社会福祉協議会 田端事務局長

協力者一覧（敬称略）

愛知子ども応援プロジェクト、串タツ岡崎社長、FOR OUR CHILDREN、カネハツ食品、渡辺商店、松川屋義永、熱田区役所総務課、熱田消防署、第一生命、村瀬利男・二村明光、匿名の方、熱田区社会福祉協議会、白鳥学区女性会、白鳥学区地域福祉推進協議会